



2024年5月期 決算説明資料

2024年7月12日

株式会社きずなホールディングス

東京証券取引所 グロース市場
証券コード：7086



連結業績ハイライト

- 前期比増収増益も、期初計画未達にて着地
- 超過死亡反動影響が3Q頃まで続き、件数は計画比大きく未達。単価についても後半にかけて伸び悩んだ
- 一方、出店・人員投資は順調に進み、足元では件数も回復トレンド。翌期に向けた見通しは十分にポジティブ

	2024/5期 実績	前期比
売上収益	12,126 百万円	+15.1%
営業利益	1,269 百万円	+7.4%
当期利益	744 百万円	+6.3%
葬儀件数	13,531 件	+9.0%
葬儀単価	847 千円	+6.5%

Topics

出店

- 期初計画通り20ホールの新規出店

葬儀件数

- 3Q迄の伸び悩みが響き、通期では計画比大幅未達
- 但し、超過死亡反動影響は4Q頃に一巡し、足元の件数は回復傾向

葬儀単価

- 4Qは低下傾向
- 通期において前期比プラスとなったものの、計画水準にはやや及ばず

コスト 利益

- コスト全般は、概ね計画内
- 前期比増益となったものの、売上のビハインドにより計画比では大きく下回る結果に

連結業績サマリー



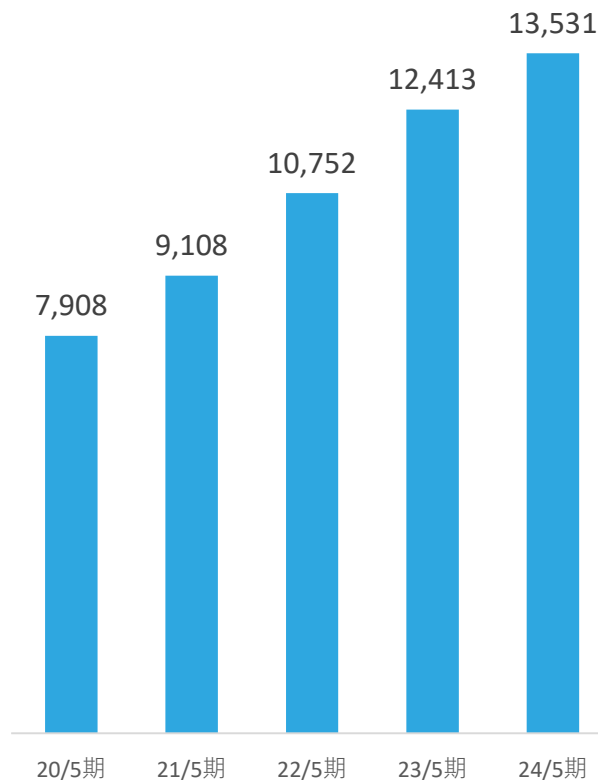
		2023/5期	2024/5期	前期比		2024/5期
		通期実績	通期実績	増減	増減率	通期予想
売上収益	百万円	10,535	12,126	1,590	+ 15.1%	12,680
営業利益	百万円	1,181	1,269	87	+ 7.4%	1,610
営業利益率		11.2%	10.5%	△0.7pt	-	12.7%
当期利益	百万円	700	744	43	+ 6.3%	900
当期利益率		6.7%	6.1%	△0.5pt	-	7.1%
葬儀件数	件	12,413	13,531	1,118	+ 9.0%	13,870
葬儀単価	千円	796	847	51	+ 6.5%	861
ホール数	店	130	150	20	+ 15.4%	150



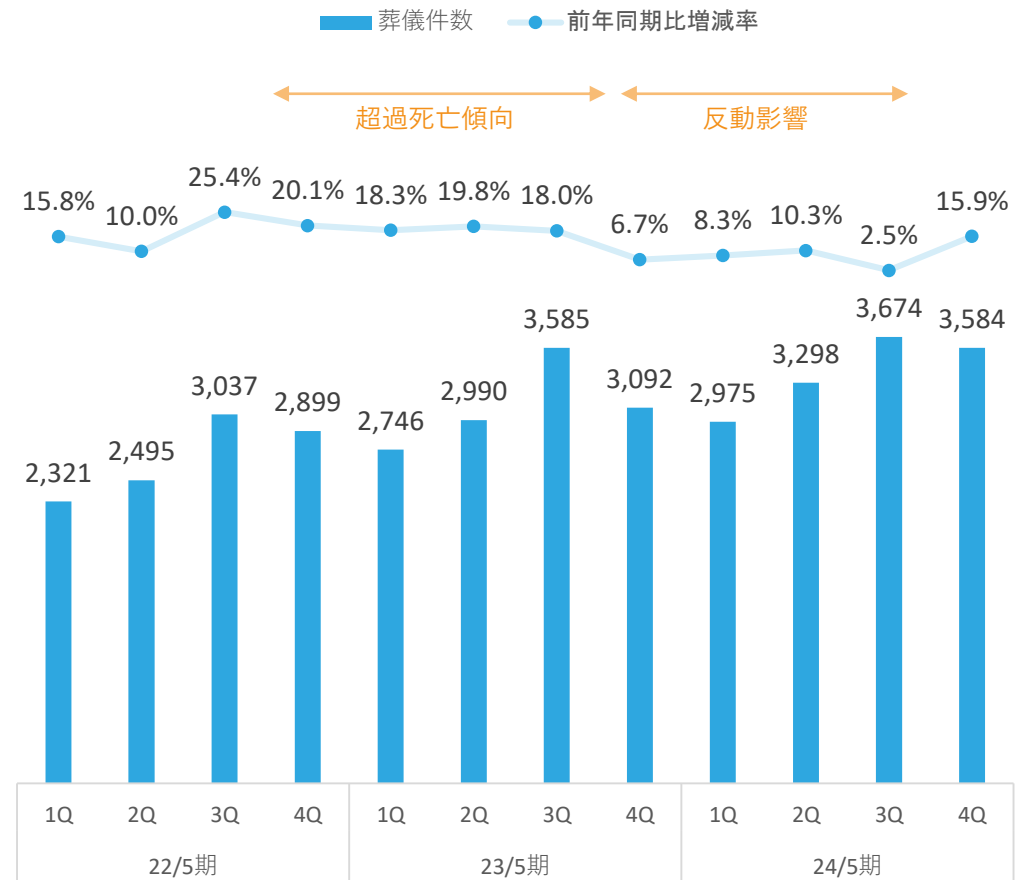
葬儀件数 推移

- 2022年～2023年初頭は全国的な超過死亡傾向にあったが、23/5期4Q頃より収束の傾向が見られ、死亡者数の伸び率は鈍化
- 当期3Q頃までは当該反動影響により、当社件数伸び率も鈍化
- 4Qにおいて反動影響は概ね一巡し、前年同期比の件数伸び率は+15.9%に回復

葬儀件数_通期推移



葬儀件数_四半期推移

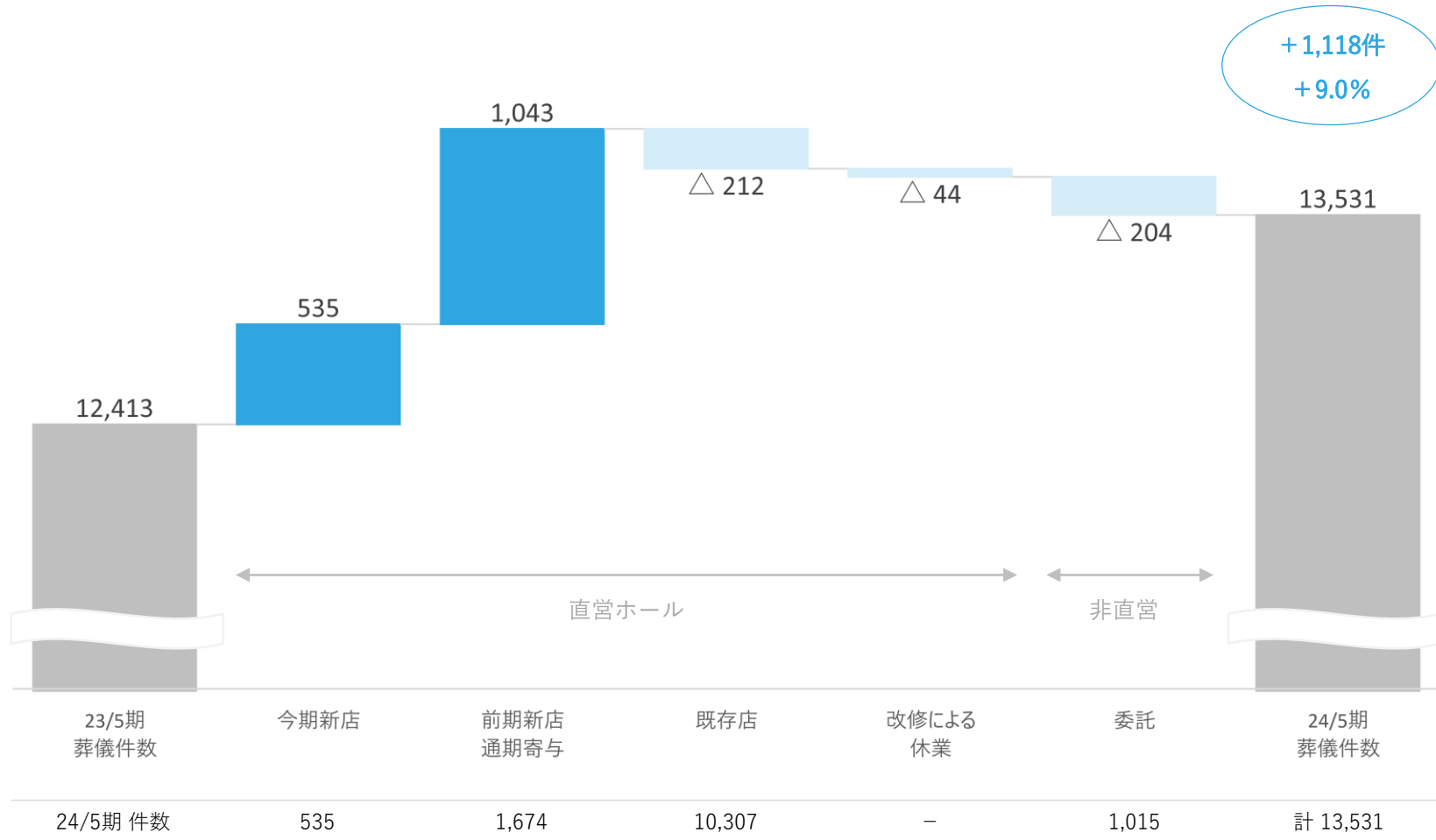


※死亡者数は、夏季（1Q）が少なく冬季（3Q）が多い傾向にあり、葬儀件数には季節性があります。



葬儀件数 増減要因

- 通期の既存店件数は前期比 $\Delta 212$ 件 ($\Delta 2.0\%$) の減少
(但し、4Qのみ (3~5月) では、 $+4.0\%$ に回復)
- 前期・今期新店の寄与により、全体件数は前期比 $+1,118$ 件 ($+9.0\%$) で着地



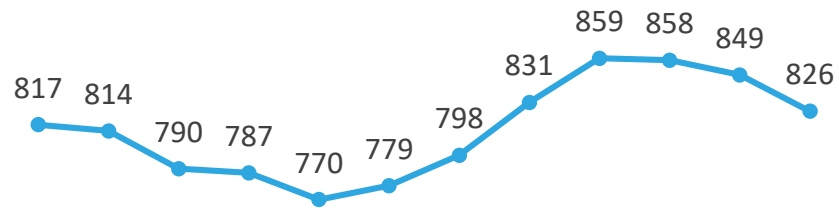
※委託：当社にて集客を行い、公営斎場等の外部ホールにて提携葬儀社に葬儀施行を委託するビジネスモデル。主に首都圏で展開。



葬儀単価 推移

- 中期的には、オリジナルプランの好調、コロナ収束等を受け、前期4Q頃より回復
- 短期的にはやや低下トレンド

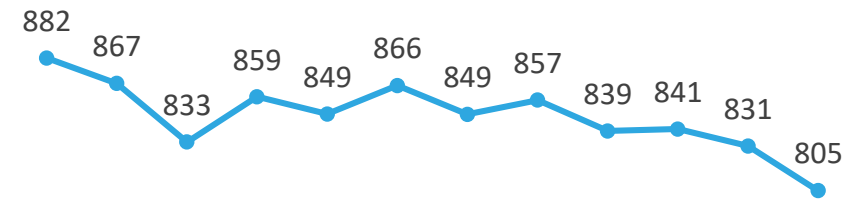
葬儀単価_四半期推移



1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
22/5期				23/5期				24/5期			

葬儀単価_月次推移

(単位：千円)



6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
1Q			2Q			3Q			4Q		
24/5期											



葬儀単価 増減要因

- 4Qは、オリジナルプラン比率が低下し、ポータルや直葬の比率も高くなったことから単価は低下
- オリジナルプラン比率が低下傾向にあるが、今後の回復を図る

プラン価格帯別の葬儀件数比率

							葬儀単価	参列者数		
23/5期	1Q	ポータル 7.7%	直葬 19.4%	低価格帯 25.2%	中価格帯 18.0%	高価格帯 4.2%	オリジナルプラン 22.5%	その他 3.0%	770 千円	21.2 人
	2Q	9.3%	19.2%	25.6%	15.8%	4.9%	23.1%	2.2%	779 千円	21.6 人
	3Q	7.3%	20.9%	23.5%	17.1%	3.9%	25.3%	2.0%	798 千円	22.1 人
	4Q	8.2%	17.8%	24.1%	16.5%	3.3%	28.7%	1.5%	831 千円	23.6 人
24/5期	1Q	9.6%	17.7%	21.6%	12.8%	3.6%	32.7%	1.9%	859 千円	23.5 人
	2Q	10.0%	17.1%	22.6%	13.6%	3.6%	31.3%	1.8%	858 千円	22.9 人
	3Q	9.7%	18.5%	24.1%	13.0%	3.0%	30.2%	1.5%	849 千円	22.2 人
	4Q	10.1%	18.5%	23.5%	13.6%	3.9%	28.2%	2.2%	826 千円	21.9 人

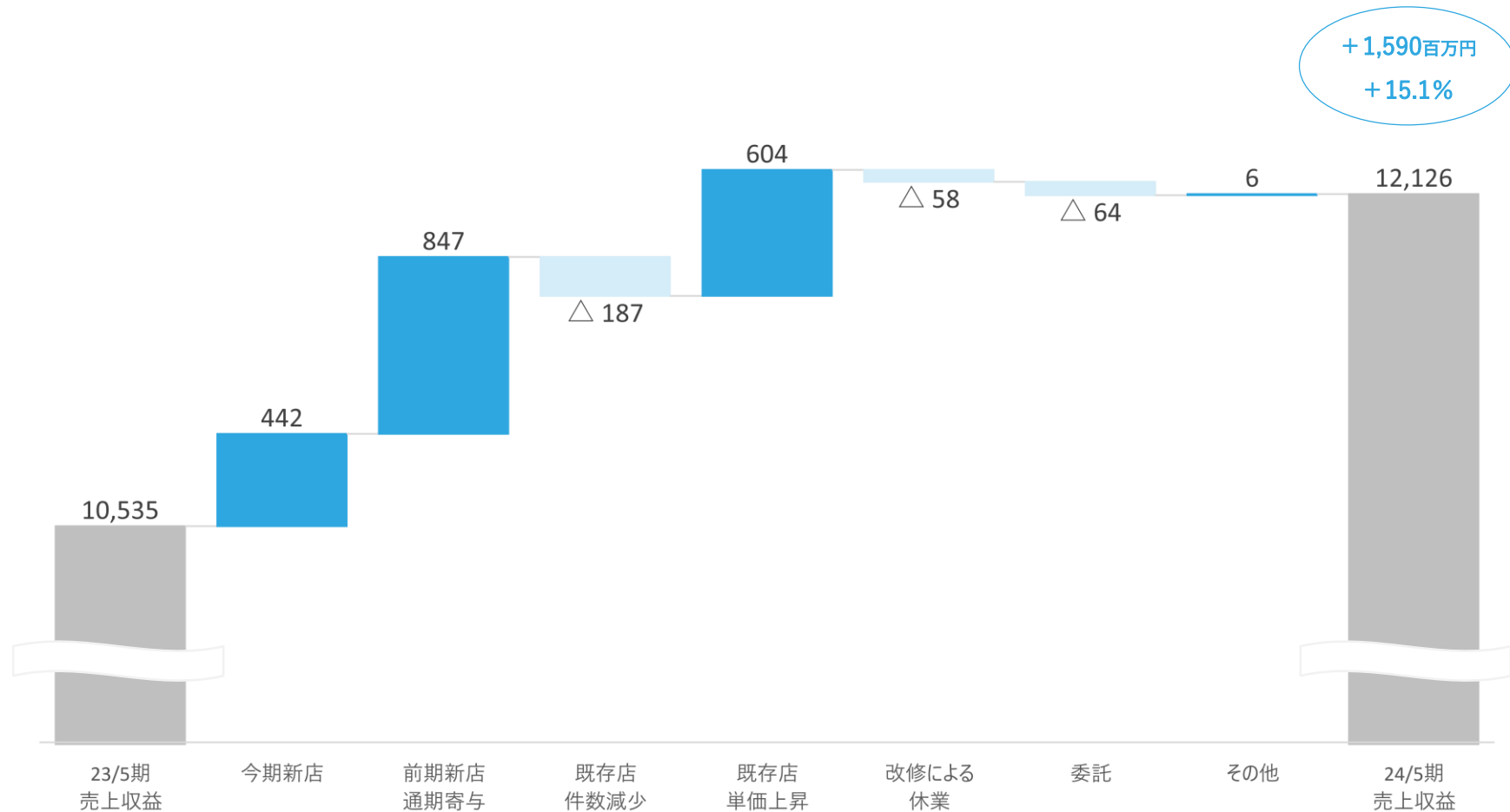
※「ポータル」：インターネット集客事業者（葬儀ポータル）からの紹介による葬儀。
葬儀ポータルのプランで施行することが主であり、当区分における直葬～低価格帯程度の単価が中心。



売上収益 増減要因

- 既存店は件数減少の影響を単価上昇によりカバーし、+417百万円（+4.8%）の増収
- 前期新店が大きく寄与し、全体で+1,590百万円（+15.1%）の増収

（単位：百万円）

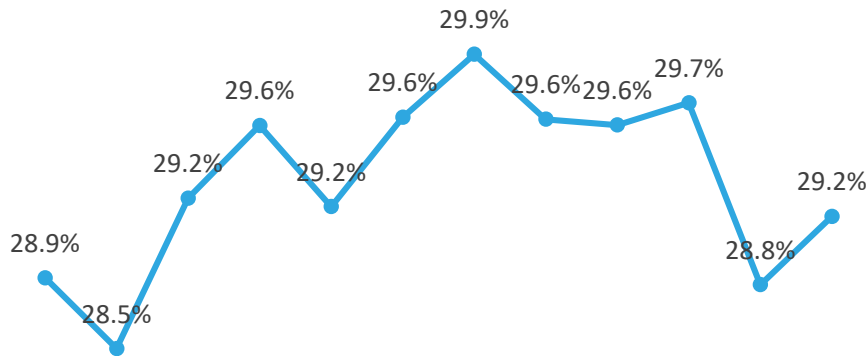




原価率 増減要因

- インフレ影響があるものの、内製化やコスト削減等により直接原価率はピーク対比低下
- 積極投資（出店・人員）、売上の下振れ等により間接原価率が上昇し、売上総利益率は低下にて着地

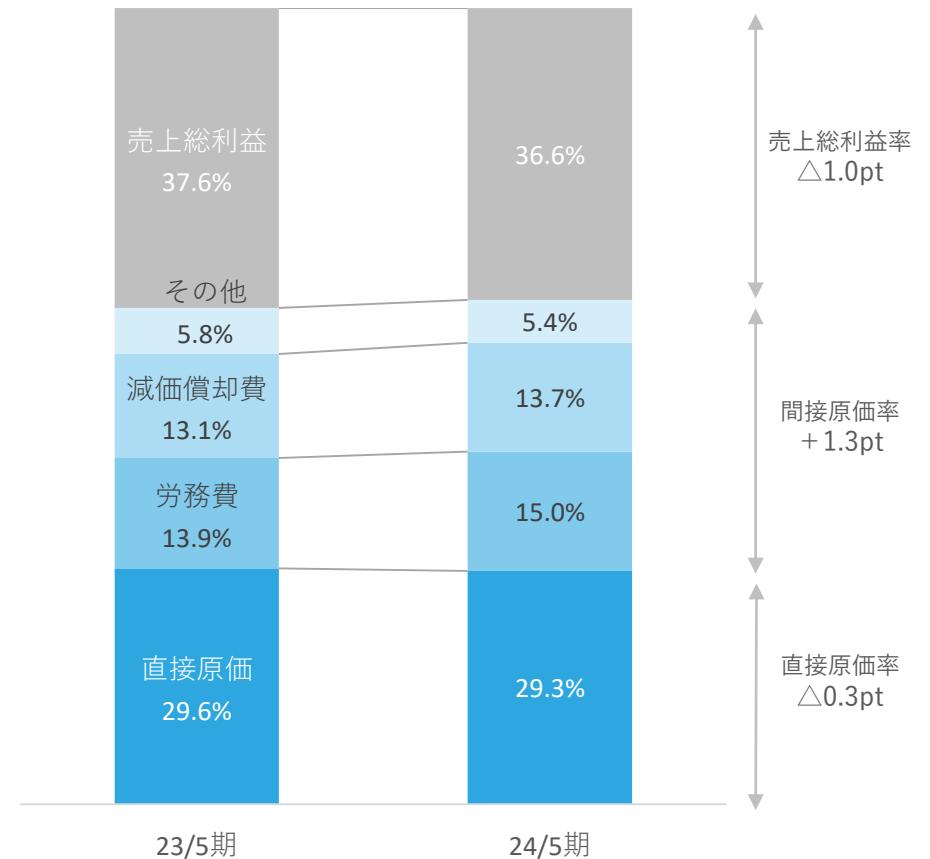
直接原価率（四半期推移）



1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
22/5期				23/5期				24/5期			

※直接原価：仕入や外注等の変動費

原価の対売上収益比率（前期比）

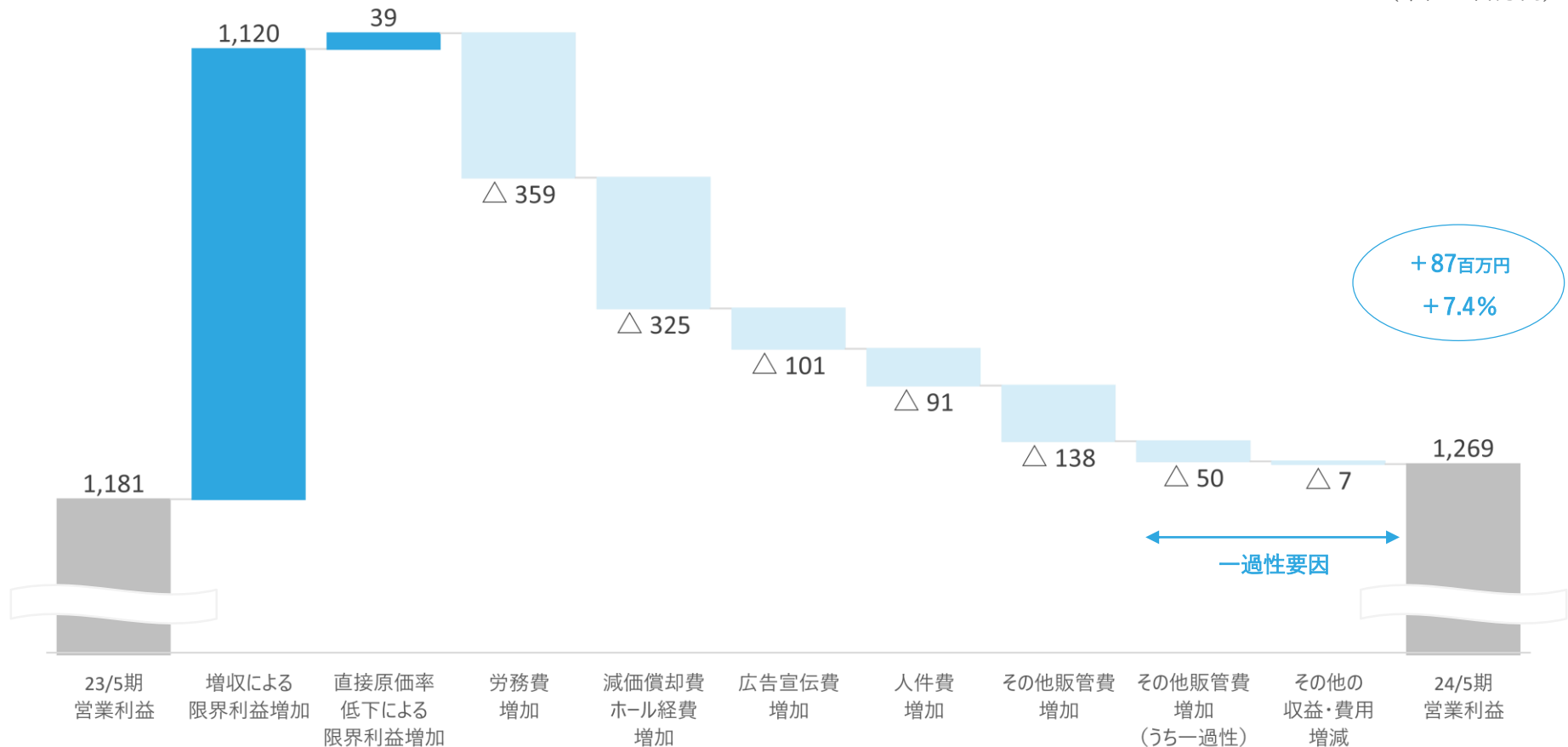




営業利益 増減要因

- 積極投資の結果、労務費・減価償却費等の間接コストが大きく増加
- 本社移転、TOB関連費用等の一過性コストも60百万円弱発生
- (TOB関連費用を除く) コストの増加は計画内だが、売上の伸び悩みにより、営業増益幅は+87百万円にとどまる

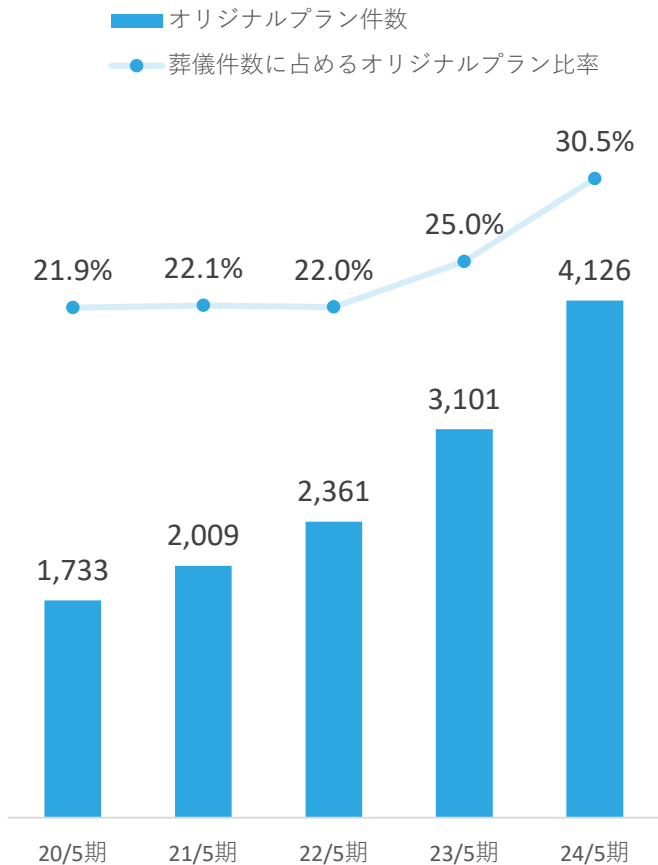
(単位：百万円)



オリジナルプラン（オーダーメイド型葬儀プラン）

- 「ひとりひとりに合った葬儀の実現」という新しい価値の創造を目指し、2016年より当社独自のオーダーメイド型葬儀をスタート
- 23/5期より進めた積極的な人員投資に伴い、現場の提案力・付加価値が大きく向上
それにより、オリジナルプラン件数、構成比率ともに上昇トレンド

オリジナルプラン件数／葬儀件数比率

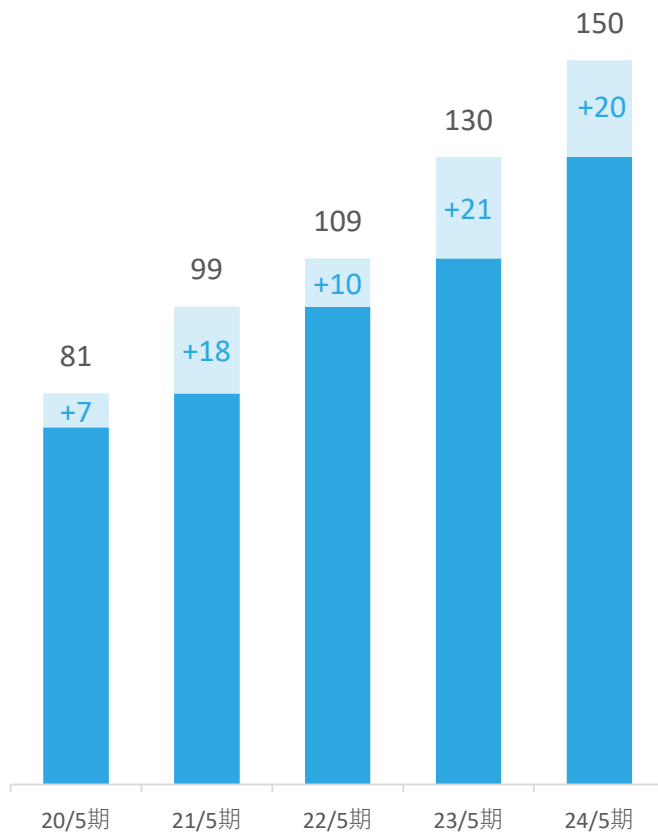




店舗数

- 期初計画通り20ホールの新規出店を行い、累計店舗数は150ホールに

店舗数推移



店舗数内訳

エリア	23/5期末	24/5期末	
	店舗数	増減	店舗数
北海道	20	4	24
千葉	24	3	27
埼玉		1	1
神奈川	2		2
愛知	20	3	23
京都	6	1	7
大阪	1		1
奈良	2		2
岡山	5	3	8
熊本	20	3	23
宮崎	30	2	32
計	130	20	150

P/L サマリー



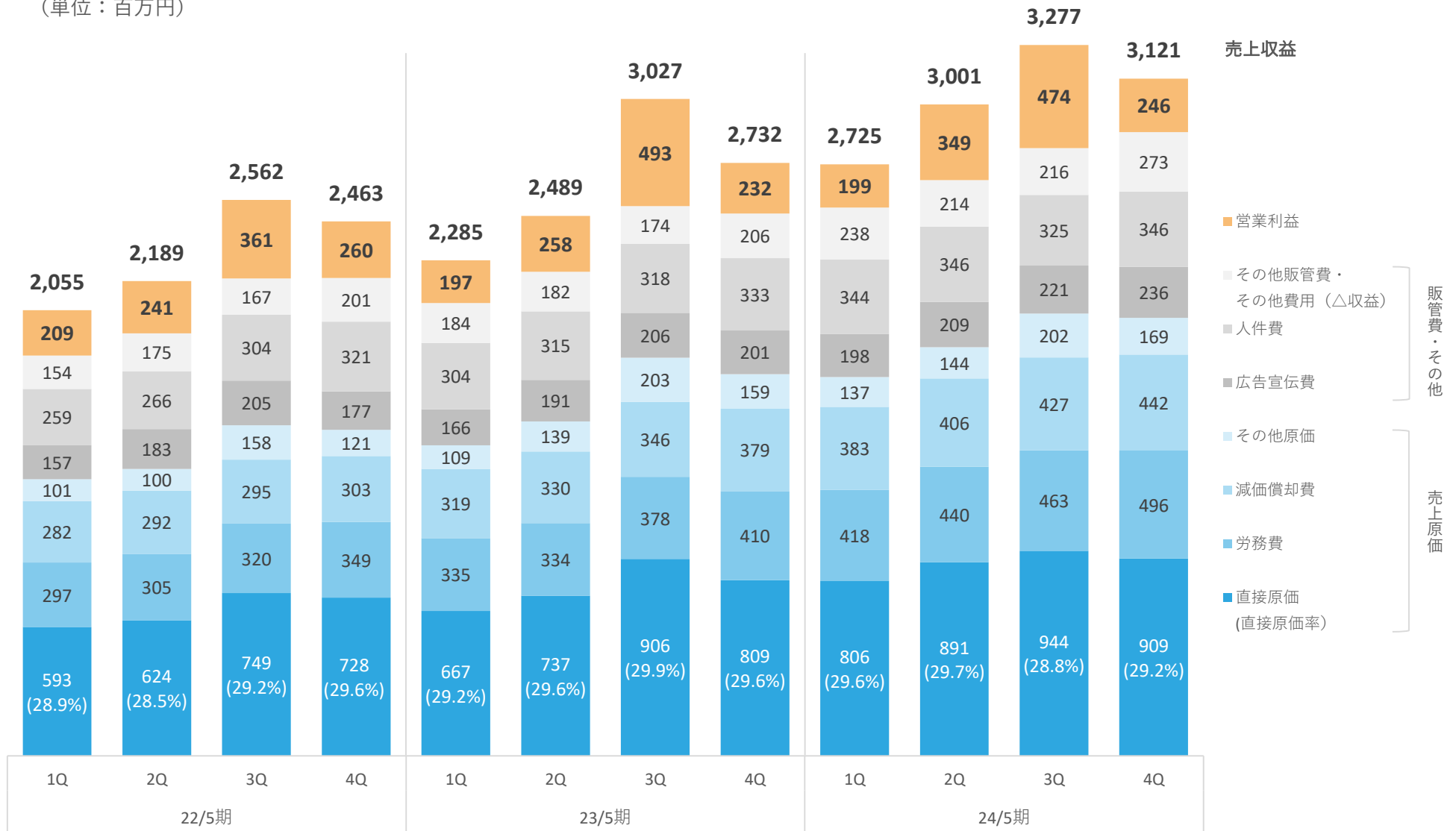
(単位：百万円)

	2023/5期		2024/5期		増減
		売上比		売上比	
売上収益	10,535	100.0%	12,126	100.0%	1,590
売上原価	6,568	62.4%	7,684	63.4%	1,116
直接原価	3,120	29.6%	3,552	29.3%	432
労務費	1,459	13.9%	1,818	15.0%	359
減価償却費	1,375	13.1%	1,659	13.7%	283
その他	612	5.8%	653	5.4%	41
売上総利益	3,966	37.6%	4,441	36.6%	474
販管費	2,783	26.4%	3,164	26.1%	380
広告宣伝費	766	7.3%	866	7.1%	100
人件費	1,270	12.1%	1,362	11.2%	91
その他	746	7.1%	934	7.7%	188
その他の費用 (△収益)	0	0.0%	7	0.1%	6
営業利益	1,181	11.2%	1,269	10.5%	87
税引前利益	992	9.4%	1,046	8.6%	53
当期利益	700	6.7%	744	6.1%	43



P/L 四半期推移

(単位：百万円)



※死亡者数は、夏季（1Q）が少なく冬季（3Q）が多い傾向にあり、当社業績には季節性があります。

B/S サマリー



(単位：百万円)

	2023/5期末	2024/5期末	増減
流動資産	1,827	1,800	△ 26
現金及び現金同等物	1,454	1,363	△ 91
非流動資産	26,414	31,987	5,572
有形固定資産	5,532	6,844	1,311
使用権資産	15,902	20,043	4,140
のれん	3,625	3,625	0
資産合計	28,242	33,788	5,545
流動負債	5,531	3,990	△ 1,541
借入金	3,088	1,306	△ 1,782
リース負債	1,093	1,289	195
非流動負債	17,453	23,783	6,329
借入金	2,187	4,505	2,318
リース負債	14,810	18,724	3,914
負債合計	22,985	27,774	4,788
資本	5,256	6,013	757
負債及び資本合計	28,242	33,788	5,545

※当社は、IFRSリース会計基準に基づき、リース取引を使用権資産・リース負債として認識しています。
使用権資産・リース負債のうち大部分は、ホールの賃借によるものです。

CF サマリー



(単位：百万円)

	2023/5期	2024/5期	増減
営業CF	2,070	2,645	574
税引前当期利益	992	1,046	53
減価償却費	1,553	1,872	318
法人所得税の支払額	△ 400	△ 335	64
その他	△ 75	62	138
投資CF	△ 1,657	△ 2,024	△ 366
有形固定資産の取得	△ 1,351	△ 1,876	△ 525
その他	△ 306	△ 147	159
財務CF	△ 320	△ 712	△ 391
短期借入金の借入・返済	0	0	0
長期借入金の借入	1,642	3,714	2,072
長期借入金の返済	△ 917	△ 3,161	△ 2,243
リース負債の返済	△ 1,044	△ 1,267	△ 222
現金等の増減額	92	△ 91	△ 183
現金等の期首残高	1,362	1,454	92
現金等の期末残高	1,454	1,363	△ 91



本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。